

8 最終需要

最終需要は7兆9,727億円で、主な内訳は移輸出が46.7%、民間消費支出が27.3%、総固定資本形成が12.7%となっている。

最終需要は7兆9,727億円で、そのうち移輸出が3兆7,229億円、民間消費支出が2兆1,781億円、総固定資本形成が1兆151億円、一般政府消費支出が8,415億円、家計外消費支出が1,787億円、在庫純増が365億円となっている。

平成12年に対する伸び率をみると、総固定資本形成が31.2%減少したものの、移輸出が12.9%、民間消費支出が3.5%増加したため、最終需要額は0.6%の増加となった。

構成比を平成12年と比べると、移輸出が5.1ポイント、民間消費支出が0.7ポイントの上昇、一方、総固定資本形成が5.9ポイントと大きく低下した。

また、全国表は移出がないことから、県(国)内最終需要により需要の構成を国と比較すると、全国に比べ民間消費支出(富山県51.2%、全国55.7%)のウエイトが小さく、一般政府消費支出(富山県19.8%、全国18.0%)や、総固定資本形成(富山県23.9%、全国22.6%)のウエイトが高くなっている。

最終需要

最終需要は、家計外消費支出(交際費や接待費など企業その他の機関が支払う家計消費支出に類似する支出)、民間消費支出、一般政府消費支出、総固定資本形成、在庫純増及び移輸出から構成される。

また、次の関係が成立している。

最終需要の合計 - 移輸入の合計 = 粗付加価値の合計

表 1 最終需要の構成と伸び

(単位：100万円、%)

	富山県					全国				
	金額		構成比		12～17年 伸び率	金額		構成比		12～17年 伸び率
	平成12年	平成17年	平成12年	平成17年		平成12年	平成17年	平成12年	平成17年	
家計外消費支出	180,596	178,653	2.3	2.2	-1.1	19,171,185	16,802,674	3.3	2.9	-12.4
民間消費支出	2,105,436	2,178,100	26.6	27.3	3.5	280,990,212	280,873,295	49.0	48.6	-0.0
一般政府消費支出	873,084	841,542	11.0	10.6	-3.6	85,706,217	91,041,577	14.9	15.7	6.2
総固定資本形成	1,476,222	1,015,091	18.6	12.7	-31.2	130,012,066	113,801,555	22.7	19.7	-12.5
在庫純増	-7,975	36,457	-0.1	0.5	557.1	276,672	2,069,445	0.0	0.4	648.0
移輸出	3,296,216	3,722,870	41.6	46.7	12.9	57,486,717	73,768,661	10.0	12.8	28.3
最終需要計	7,923,578	7,972,713	100.0	100.0	0.6	573,643,069	578,357,207	100.0	100.0	0.8

図 1 最終需要項目別構成比

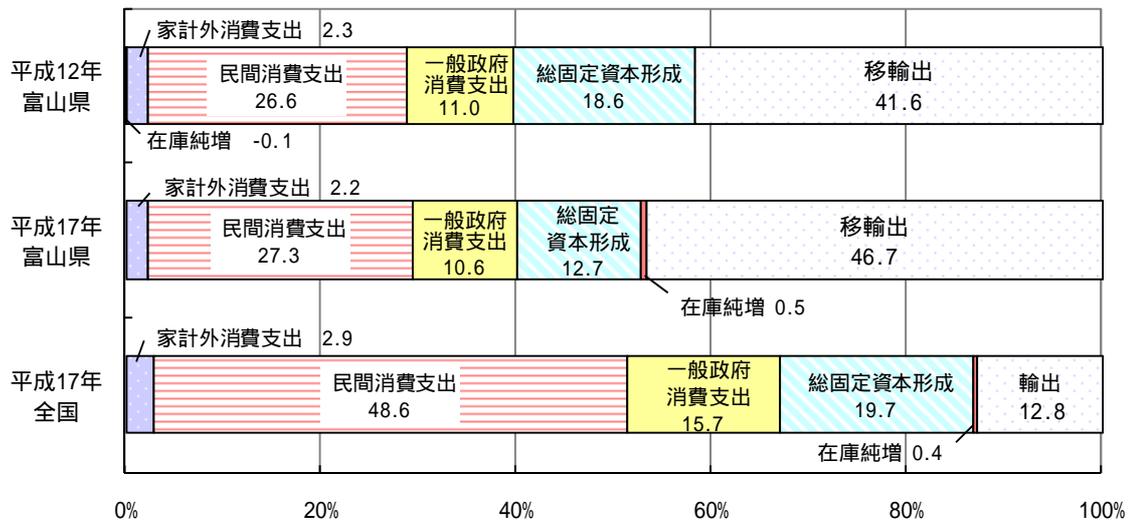


図 2 県(国)内最終需要項目別構成比

